

# 琉球大学学術リポジトリ

## 暖地型牧草の蛋白質画分の生産と蓄積様式及び利用に関する研究

メタデータ	言語: 出版者: 川本康博 公開日: 2009-08-04 キーワード (Ja): 暖地型マメ科牧草, サイレージ, 暖地型イネ科牧草, 飼料タンパク質, 不消化タンパク質, 加熱, 分解性タンパク質, 不消化性タンパク質 キーワード (En): FEED PROTEIN, TROPICAL GRASS, HEATING, DEGRADABLE PROTEIN, SILAGE, TROPICAL LEGUME, INDIGESTIBLE PROTEIN 作成者: 川本, 康博, 宮城, 悦生, Kawamoto, Yasuhiro, Miyagi, Etsuo メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/11707">http://hdl.handle.net/20.500.12000/11707</a>

暖地型牧草の蛋白質画分の生産と  
蓄積様式及び利用に関する研究  
(06660340)

平成7年度科学研究費補助金（一般研究(C)）  
研究成果報告書

平成8年3月

研究代表者 川本 康博  
(琉球大学農学部)

## はじめに

本研究は、まず、申請者らがこれまでの試験研究で行ってきた、我が国低暖地に導入可能な有望草種と亜熱帯地域で利用されている暖地型イネ科・マメ科牧草について、家畜への給与飼料を考慮し、それぞれの調製を行った場合の草種別の分画蛋白質の利用様式、すなわち、粗蛋白質を分解性蛋白質の非分解性蛋白質、さらに、ウシの第4胃以下で吸収利用されるものと不消化部分について明らかにする。その際、簡便で適切な分画方法を検討する。また、サイレージ調製時あるいは開封時の発熱が蛋白質分画に及ぼす影響についてし、給与粗飼料成分の基礎資料として寄与する新しい知見を得ることを目的とするものである。

## 研究組織

研究代表者：川 本 康 博（琉球大学農学部助教授）

研究分担者：宮 城 悦 生（琉球大学農学部教授）

## 研究経費

平成 6 年度 1,600 千円

平成 7 年度 500 千円

計 2,100 千円

## 研究発表

### 学会発表

- 1) 川本 康博・ナガシロ カルロス・柴田章夫, 暖地型マメ科牧草のタンパク質の消化性について, 平成 6 年日本草地学会大会, 1994 年 9 月.
- 2) Kawamoto, Y. and E. Miyagi, Ruminant Protein Fractions in Dietary Tropical Pasture Legumes, Proc. of the VII Asian-Australasian Animal Science Congress, 43- 44, 1994.
- 3) 大野美穂・川本康博・宮城悦生・玉城政信, 平成 7 年西日本畜産学大会, 1995 年 10 月.

## 目 次

- 1) Ruminant Protein Fractions in Dietary  
Tropical Pasture Legumes----- 1
  
- 2) 加熱処理がサイレージの発酵品質及び  
摂取タンパク質の利用性に及ぼす影響----- 12
  
- 3) 開封後加熱処理が暖地型サイレージの  
反芻胃内でのタンパク質の利用性に及ぼす影響----- 28